ボーリング柱状図

調　査　名

事業・工事名

ボーリングNO.

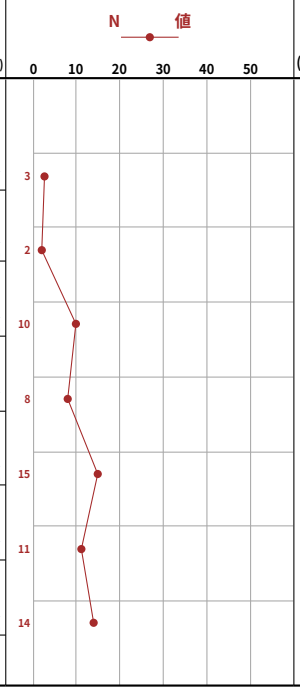
シートNO.

ボーリング名	No.5	調査位置				北　緯	36 ° 21 ’ 11.0000 ”
発注機関	栃木県栃木土木事務所			調査期間	2007-03-14 ～ 2007-03-14	東　経	139 ° 50 ’ 32.0000 ”
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	43.27 m	角度	180° 上 下 90° 0° 0.00 °	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平 0° 90° 0.00 °	使用機種	試錐機		ハンマー落下用具	
総掘進長	7.45 m								エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	地層岩体区分	孔内水位 (m) ／ 測定月日
1	42.07	1.20	1.20		盛土	暗茶褐			0.40mまで砕石 0.40m以深は粘性土主体 φ30～50mmの礫混じる		
	41.27	0.80	2.00		表土（粘性土）(C)	暗茶褐			旧耕作土の表土　粘性土主体		
2	40.87	0.40	2.40		粘土 (CH)	淡褐灰		に軟らかい	含水分やや多い　粘性強い		03/14 2.10
	40.47	0.40	2.80		礫混じり粘土 (CH-G)	灰			含水分やや多い　粘性やや強い φ2～10mm程度の礫混入		
3					砂礫 (GS)	暗灰～黄灰褐～暗黄灰	緩い		含水分多い 礫はφ5～20mmの風化礫、亜円礫主体 マトリックスは粗砂主体 4.00m付近より黄淡褐色 5.00m付近より暗黄灰色		
4											
5											
6											
7	35.82	4.65	7.45								

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0－10	10－20	20－30	打撃回数／貫入量 (cm)
1.15	1			3
1.50	15	1	1	35
2.15				
2.45	1		1	2
3.15	25		5	30
3.45	3	4	3	10
4.15				30
4.45	2	3	3	8
5.15				30
5.45	5	5	5	15
6.15				30
6.45	5	3	3	11
7.15				30
7.45	3	5	6	14
				30



原位置試験

深度 (m)	試験名および結果

試料採取

深度 (m)	試料番号	採取方法

室内試験

掘進月日: 03/14